

科学研究費助成事業 (科学研究費補助金) (奨励研究) 収支簿

(個人管理用 ※R4(2022)年度採択課題)

本様式は、R4(2022)年度採択課題 (R3(2021)年度以前に採択され、育児休業等による交付申請の留保、または研究の中断を行った課題を含む)のうち、繰越申請を行っていない研究課題が使用する様式です。

(金額単位:円)

<記入についての留意点>
 ・黄色のセル:必須入力項目
 ・青色のセル:自動計算が設定されているので、表示された内容に誤りがないか確認すること。
 ・緑色のセル:作成上の注意を参照し、該当する内容を入力すること。
 ・色無しのセル:入力不要
 ・「交付決定額の入金」より下に、R4(2022)年度の支出額及び利息等収入を入力すること。
 ・交付決定額の入金については自動表示されるため、入力不要。

課題番号	22H34567	研究代表者氏名	学振 一郎	交付決定額	400,000 円
研究課題名	論理的思考能力を向上させる中学校国語科の授業プログラムの開発研究				

	収入 計	うち、利息等収入	支出 計	未使用額	自己負担額
計	400,010	10	302,600	97,410	0

未使用額は、補助事業期間終了後に補助金の額の確定通知を以て (廃止・中断の場合は承認後)、日本学術振興会に返還する必要があります。

各支出項目に対応する様式C-39-2「収支証明書類」の該当ページを必ず記載してください。支出にデータがある場合、この項目は入力必須です。

年 (西暦)	月	日	摘 要	支 出 費 目					C-39-2 添付頁	備 考
				収 入	物品費	旅 費	人件費・謝金	その他		
			交付決定額の入金	400,000						
2022	4	5	試薬一式		5,600				1頁	
2022	5	20	論文投稿料					10,000	2頁	
2022	6	30	資料調査旅費 (名古屋市・6/30)			5,000			3頁	
2022	8	28	学会参加費 (〇〇学会)					12,000	4頁	
2022	10	7	〇〇解析費用					15,800	5頁	
2022	11	29	図書 (〇〇関係専門書)		900				6頁	
2022	12	1	〇〇分析器 (1台)		200,000				7頁	
2022	12	23	〇〇学会参加旅費 (東京-大阪・12/23~12/24)			40,000			8頁	
2023	1	22	雑誌 (〇〇教育用)		2,300				9頁	
2023	1	28	複写費					1,000	10頁	
2023	2	15	学会参加費 (〇〇学会)					10,000	11頁	
2023	3	29	解約利息	10					12頁	
2022年度 計				400,010	208,800	45,000	0	48,800		

翌債繰越申請を行った課題は2番目のシート、事故繰越申請を行った課題は3番目のシートを使用してください。

科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(奨励研究)収支簿
(個人等利用(翌債繰越課題)用) ※R3(2021)年度採択課題

本様式は、R3(2021)年度採択課題(R2(2020)年度以前に採択され、育児休業等による交付申請の留保、または研究の中断を行った課題を含む)のうち、R3(2021)年度に繰越承認を受けた研究課題が使用する様式です。

- <記入についての留意点>
- ・黄色のセル: 必須入力項目
 - ・青色のセル: 自動計算が設定されているので、表示された内容に誤りがないか確認すること。
 - ・緑色のセル: 作成上の注意を参照し、該当する内容を入力すること。
 - ・色無しのセル: 入力不要
- ・「交付決定額の入金」～「繰越承認額の返還」の間に、R3(2021)年度の支出額及び利息等収入を入力すること。
- ・「繰越承認額の入金」より下に、R4(2022)年度の支出額及び利息等収入を入力すること。
- ・交付決定額の入金、繰越承認額の返還・入金については自動表示されるため、入力不要。

(金額単位: 円)

課題番号	22H34567	研究代表者氏名	学振 一郎	交付決定額	400,000 円
				繰越承認額	200,000 円
研究課題名	論理的思考能力を向上させる中学校国語科の授業プログラムの開発研究				
	収入計	うち、利息等収入	支出計	未使用額	自己負担額
2021年度	200,003	3	195,260	4,743	0
2022年度	200,010	10	219,730	0	19,720
計	400,013	13	414,990	4,743	19,720

未使用額の合計は、補助事業期間終了後に補助金の額の確定通知を以て(廃止の場合は承認後に)、日本学術振興会に返還する必要があります。

各支出項目に対応する様式C-39-2「収支証明書類」の該当ページを必ず記載してください。支出にデータがある場合、この項目は入力必須です。

年 (西暦)	月	日	摘要	収入	支出費目				C-39-2 添付頁	備考
					物品費	旅費	人件費・謝金	その他		
			交付決定額の入金	400,000						
2021	4	3	〇〇分析器(1台)		62,300				1頁	
2021	5	30	図書(〇〇関係専門書)		2,150				2頁	
2021	6	30	雑誌(〇〇教育用)		5,210				3頁	
2021	7	5	複写費				1,000		4頁	
2021	8	20	利息	3					5頁	
2021	9	4	運搬費(東京-大阪)			25,000			6頁	
2021	10	7	技術指導謝金(振興一夫10/6:4H)				22,000		7頁	
2021	11	9	試薬一式		5,600				8頁	
2021	12	1	論文投稿料				10,000		9頁	
2022	2	28	学会参加費(〇〇学会)				12,000		10頁	
2022	3	31	〇〇解析費用				50,000		11頁	
			繰越承認額の返還	-200,000						
			2021年度計	200,003	75,260	25,000	22,000	73,000		
			繰越承認額の入金	200,000						
2022	4	5	試薬一式		5,600				12頁	
2022	5	20	〇〇分析器(1台)		120,030				13頁	
2022	6	30	資料調査旅費(名古屋市・6/30)			7,000			14頁	
2022	8	28	学会参加費(〇〇学会)				12,000		15頁	
2022	10	7	〇〇解析費用				15,800		16頁	
2022	11	29	図書(〇〇関係専門書)		4,000				17頁	
2022	12	1	試薬一式		2,000				18頁	
2022	12	23	〇〇学会参加旅費(東京-大阪・12/23~12/24)			40,000			19頁	
2023	1	22	雑誌(〇〇教育用)		2,300				20頁	
2023	1	28	複写費				1,000		21頁	
2023	2	15	学会参加費(〇〇学会)				10,000		22頁	
2023	3	29	解約利息	10					23頁	
			2022年度計	200,010	133,930	47,000	0	38,800		

様式 C-39-1 (R2(2020)年度、R3(2021)年度の2回繰越承認を受けた課題)

本様式は、R2(2020)年度採択課題（R元(2019)年度以前に採択され、育児休業等による交付申請の留保、または研究の中断を行った課題を含む）のうち、R2(2020)年度、R3(2019)年度の2回繰越承認を受けた研究課題が使用する様式です。

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（奨励研究）収支簿
用（事故繰越課題）用 ※R2(2020)年度採択課題

（金額単位：円）

＜記入についての留意点＞
 ・黄色のセル：必須入力項目
 ・青色のセル：自動計算が設定されているので、表示された内容に誤りがないか確認すること。
 ・緑色のセル：作成上の注意を参照し、該当する内容を入力すること。
 ・色無しのセル：入力不要

・「交付決定額の入金」～「繰越承認額の返還」の間に、R2(2020)年度の支出額及び利息等収入を入力すること。

・「繰越承認額の入金」～「事故繰越承認額の返還」の間に、R3(2021)年度の支出額及び利息等収入を入力すること。

・「事故繰越承認額の入金」より下に、R4(2022)年度の支出額及び利息等収入を入力すること。

・交付決定額の入金、繰越承認額の返還・入金については自動表示されるため、入力不要。

課題番号	20H34567	研究代表者氏名	学振 一郎	交付決定額	400,000円
				繰越承認額（翌債）	200,000円
				繰越承認額（事故）	100,000円
研究課題名	論理的思考能力を向上させる中学校国語科の授業プログラムの開発研究				

	収入計	うち、利息等収入	支出計	未使用額	自己負担額
2020年度	200,003	3	135,160	64,843	0
2021年度	100,003	3	147,530	0	47,527
2022年度	100,010	10	53,630	46,380	0
計	400,016	16	336,320	111,223	47,527

未使用額の合計は、補助事業期間終了後に補助金の額の確定通知を以て（廃止の場合は承認後に）、日本学術振興会に返還する必要があります。

年 (西暦)	月	日	摘要	収入	支出費目				C-39-2 添付頁	備考
					物品費	旅費	人件費・謝金	その他		
			交付決定額の入金	400,000						
2020	4	3	〇〇分析器 (1台)		62,300				1頁	
2020	5	30	図書 (〇〇関係専門書)		2,150				2頁	
2020	6	30	雑誌 (〇〇教育用)		5,210				3頁	
2020	7	5	複写費				1,000		4頁	
2020	8	20	利息	3					5頁	
2020	9	4	運搬費 (東京-大阪)			25,700		1,200	6頁	
2020	10	7	技術指導謝金 (振興一夫10/6:4H)				22,000		7頁	
2020	11	9	試薬一式		5,600				8頁	
2021	3	31	〇〇解析費用				10,000		11頁	
			繰越承認額の返還	-200,000						
			2020年度 計	200,003	75,260	25,700	22,000	12,200		
			繰越承認額の入金	200,000						
2021	4	7	〇〇分析器 (1台)		13,230				12頁	
2021	5	30	図書 (〇〇関係専門書)		21,500				13頁	
2021	7	5	複写費				1,000		15頁	
2021	8	20	利息	3					16頁	
2021	9	4	運搬費 (東京-大阪)			25,000			17頁	
2021	10	7	技術指導謝金 (振興一夫10/6:4H)				22,000		18頁	
2021	12	1	論文投稿料				10,000		20頁	
2022	1	7	〇〇学会参加旅費 (東京-大阪・12/23~12/24)			39,000			21頁	
2022	3	31	〇〇解析費用				15,800		23頁	
			事故繰越承認額の返還	-100,000						
			2021年度 計	100,003	34,730	64,000	22,000	26,800		
			事故繰越承認額の入金	100,000						
2022	4	5	試薬一式		5,600				24頁	
2022	5	20	論文投稿料				10,000		25頁	
2022	6	30	資料調査旅費 (名古屋市・6/30)			4,000			26頁	
2022	8	28	学会参加費 (〇〇学会)				12,000		27頁	
2022	10	7	〇〇解析費用				12,030		28頁	
2023	2	15	学会参加費 (〇〇学会)				10,000		34頁	
2023	3	29	解約利息	10					35頁	
			2022年度 計	100,010	5,600	4,000	0	44,030		

各支出項目に対応する様式C-39-2「収支証明書類」の該当ページを必ず記載してください。
 支出にデータがある場合、この項目は入力必須です。